

特定外来植物の駆除にご協力ください

『オオキンケイギク』、『オオハンゴンソウ』等の特定外来植物について、村では木曽シルバー人材センターと協力し、駆除しておりますが、取り残しや庭先などで同じ花を発見しましたら抜き取りにご協力をお願いします。抜き取り後は、枯らしてから可燃ごみとして処分してください。



『オオキンケイギク』



『オオハンゴンソウ』

写真提供：環境省

『オオキンケイギク』の特徴

- ・キク科の多年草で、高さは 30cm ~70cm 程度。
- ・河川敷や道路沿いに群生しているものがみられる。
- ・5月～7月にコスモスに似た黄色の花を一斉に咲かせる。
- ・根が浅く、手で抜きやすい。

『オオハンゴンソウ』の特徴

- ・キク科の多年草で、高さは 50cm ~300cm になる。
- ・道端、荒地、畑地、河川敷、湿原などさまざまな環境に生育する。
- ・7月～10月に黄色で細長いやや垂れ下がった花を咲かせる。
- ・地下茎で、手で抜きにくい。

外来植物とは？

これまでその場所にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から持ち込まれた植物のことです。

その中でも繁殖力が旺盛で、在来植物の成長を阻害し、生態系に大きな影響を与える特に注意すべき外来種は、外来生物法により「特定外来生物」に指定され、栽培や保管、運搬、輸入、野外へまくことなどが禁止され、違反した場合は罰則が課せられます。